

倉敷西ライオンズクラブ第35期 会長方針

<2013年7月～2014年6月>

倉敷西ライオンズクラブ会長スローガン

『 未来へと響け 真の絆で 感動のウィーサーブ 』

（基本方針）

今期、倉敷西ライオンズクラブは結成35周年の節目を迎ますが、現状におけるクラブ運営の危機的状況を克服すべく、メンバー全員が誇りと活力と結束力を取り戻し“真の絆”的なもとクラブ再生への底力を発揮できるよう活性化への環境づくりに専心していきたいと思っております。

尚、ライオンズ精神の原点でもある社会奉仕の基本理念を再考しながら地域社会から認知され共感が得られるよう常に心がけ、そして願わくは“感動のウィーサーブ”をメンバー全員で共有できる奉仕活動の推進に努力していきたいと考えております。是非とも、会員間の信頼と熱意で35周年事業を成功裏へと導き、そして未来へと希望を繋ぐ飛躍の一年となるよう精一杯頑張りたいと思っております。

1、運営方針

- 一、今期はクラブの総力を挙げて会員増強に取組むべきと考えております。
純増3名以上を目標とし、奉仕活動に対し理解と関心を持ち将来を担える協調性を備えた見識ある会員の招請に努力をしていきたい。
- 二、例会運営については、同志としての参画意識が実感でき、世代間・価値観の壁を越えて良好なコミュニケーションの場となるよう雰囲気づくりに配慮していきたい。そして仲良く楽しい例会としていく為の新たな提案もしていき、例会出席率のUPにつながる努力をしていきたい。
- 三、各委員会については、委員長を中心に今期会長方針に基づく運営・事業計画を策定していただき、メンバー全員が積極的に奉仕活動に参加できるよう工夫をこらしてもらいたい。
そして今期もクラブの運営面及び事業内容を見直して、少しでも経費節減につながる努力を継続していきたい。
- 四、今期も活気のあるクラブとする為、趣味の部会へ積極的に参加をしていただき、ライオンズライフを楽しみながら会員相互の交流をより一層深めてもらいたい。そして奉仕活動への理解と家族に対する感謝の意を込めた家族例会も実施して、連帯感と魅力溢れる楽しいクラブとしての復活を目指していきたい。

2、クラブ運営について

- (1) 幹事はクラブ運営方針に従って、第一、第二、第三副会長、会計、ライオン・テーマー、テール・ツイスターおよび各委員長と報告、連絡、相談を密にして、年間計画の円滑な遂行に努める。
- (2) 会計はクラブの運営費、事業費、会食費等の財務内容を年2回クラブ財務委員会に諮り、理事会及び例会に報告し承認を得る。
- (3) ライオン・テーマーはクラブ備品を管理する。また、メンバー相互の交流がはかれるように席の配置等を考慮し、有意義な例会になるよう努める。
- (4) テール・ツイスターは事業資金獲得のため、メンバーが積極的に、自発的にドネーションを出していただけるようにテールツイスタータイムを工夫する。

3、クラブ予算について (明細は別紙)

(1) 運営費

会 費	正会員	年額 1人当たり	120,000 円
	終身会員	年額 1人当たり	72,000 円
	優待会員	年額 1人当たり	72,000 円
	不在会員	年額 1人当たり	50,000 円

現行通りとする。

(2) 事業費 年間 2,700,000 円程度とする。

(3) 会食費

正会員	年額 1人当たり	36,000 円
終身会員	例会出席時(1回につき)	1,500 円
優待会員	例会出席時(1回につき)	1,500 円

会食費は、次期へ繰越をしない。

4、継続事業方針

4-1 青少年健全育成委員会担当事業

- (1) 玉島近辺中学校サッカー大会
- (2) L R L 玉浅良寛杯野球大会
- (3) 少年剣道大会
- (4) 少年サッカー大会

4-2 保健・福祉・環境委員会担当事業

- (5) 献血推進キャンペーン(年2回)
- (6) 物産展出展、クラブ事業 PR(献血・献眼・献腎)
- (7) 溜川清掃(年2回)
- (8) 玉島福祉作業所支援

4-3 國際協調・教育指導委員会担当事業

- (9) YCE 生受入・派遣